

●電池について：ご使用になれる電池は単3サイズのアルカリ乾電池、アルカリマンガン乾電池、NiCd充電電池、Ni水素充電電池、リチウムイオン電池などです。それぞれの電池は多少電圧が異なり、音質も多少の差があります。2個の電池は同じ種類(出来れば同じ時期に購入した同じブランド)の電池をご使用ください。⊕と⊖は正しく入れてください。電池・表面のビニールチューブは絶対にはがさないでください。電池の電圧が下がってくる(約2V)と、緑のLEDが消え、赤のLEDが点灯します。音もやや歪が増加してきますから、早めに電池を交換されることをお勧めいたします。〔表紙にも書きましたようにSR-001システムは微弱な電流ながら、高電圧を使用しております。イヤースピーカーS-001、ドライバーユニットSRM-001共、絶対に分解したりなさらないようお願いいたします。〕

5 トラブルが起きたら

イン・ザ・イヤースピーカーS-001は繊細な音を再現するために前にも述べましたように薄いプラスチックの膜を使用しております。万一この膜が裂けたりしますと音がビリつくことが考えられます。耳にイン・ザ・イヤースピーカーS-001を差し込むときはあまり強く耳穴に押しつけますと振動膜と固定極がタッチする音〔バリ〕が出ることがあります。これは故障ではありませんが、度々この音を出すことはイヤースピーカーの為にも良くありません。出来るだけこの音がしないようにしてご使用ください。

音がどうも歪んで聞こえる、左右の音量が違う—という場合は、他の機器に原因が無いかを確かめた上でお求めになった販売店か弊社サービス課までお問い合わせください。SR-001の場合左右のイヤースピーカーの挿入のしかたで左右の音量が違って聞こえる場合があります。もう一度奥まで挿入されているか確かめてください。また製品を修理に出す場合は、S-001(イヤースピーカー本体)とSRM-001(ドライバーユニット：アンプ)を保証書といっしょに故障の症状をメモに書いて販売店か弊社サービス課までお持ちくださるかお送りください。(弊社サービス課：☎0492-58-3988、FAX:0492-58-2659) お送りいただく場合、お買い求めになったパッケージに入れ、一まわり大きな箱にクッションと共に入れてお送りいただくことをお勧めいたします。

●変な臭いがしたり、煙が出たりする。

●内部に水や異物が入ってしまった。

こんな場合は至急ご使用中断し、電池を取り出してください。その上で販売店または弊社サービス課(☎0492-58-3988、FAX:0492-58-2659)までお問い合わせください。